

授業科目	* 栄養教育論Ⅱ (Aクラス)				単位	2		
履修	必修	関連資格	栄養士 管理栄養士 栄教一種免		ナンバリング	NT21702J		
開講年次	3	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP4-2 DP5-1			
担当教員	永原 真奈見							
授業概要	<p>効果的な栄養教育を行うためには、対象者の栄養状態の特徴を正しく把握し、問題点を抽出して適正な行動変容を支援することが重要である。</p> <p>本講義では、各ライフステージや健康状態に応じた栄養教育の特徴や課題、国や自治体における健康づくりの制度及び施策について解説する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<p>1. ライフステージ及びライフスタイルに応じた栄養・健康の特徴について説明できる。</p> <p>2. ライフステージ及びライフスタイルに応じた栄養・健康の課題について説明できる。</p> <p>3. 栄養教育に関連する法律や国の施策について説明できる。</p>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	60	20	0	10	10	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	5						5	
知識・理解 (DP1-2)	5	20					25	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	20						20	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)	15			10	10		35	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)	5						5	
態度(DP4-2)	5						5	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)	5						5	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
標準的なレベル1～3の全てを達成したうえで、栄養教育の実施に応用することができる。				<p>1. ライフステージ及びライフスタイルに応じた栄養・健康の特徴について説明できる。</p> <p>2. ライフステージ及びライフスタイルに応じた栄養・健康の課題について説明できる。</p> <p>3. 栄養教育に関連する法律や国の施策について説明できる。</p>				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)

1	テーマ:妊娠・授乳期の栄養教育 妊娠・授乳期の栄養・健康の特徴について解説する。	講義	予習:次回授業範囲を一読しておく。 復習:該当部分について復習し、まとめる。	30 30
2	テーマ:妊娠・授乳期の栄養教育 妊娠・授乳期の栄養・健康の課題について解説する。	講義 小テスト	予習:次回授業範囲を一読しておく。 復習:該当部分について復習し、まとめる。	30 30
3	テーマ:乳・幼児期の栄養教育 乳・幼児期の栄養・健康の特徴について解説する。	講義 小テスト	予習:次回授業範囲を一読しておく。 復習:該当部分について復習し、まとめる。	30 30
4	テーマ:乳・幼児期の栄養教育 乳・幼児期の栄養・健康の課題について解説する。	講義 小テスト	予習:次回授業範囲を一読しておく。 復習:該当部分について復習し、まとめる。	30 30
5	テーマ:学童期の栄養教育 学童期の栄養・健康の特徴と課題について解説する。	講義 小テスト	予習:次回授業範囲を一読しておく。 復習:該当部分について復習し、まとめる。	30 30
6	テーマ:学童期の栄養教育 栄養教諭制度について解説する。	講義 小テスト	予習:次回授業範囲を一読しておく。 復習:該当部分について復習し、まとめる。	30 30
7	テーマ:思春期の栄養教育 思春期の栄養・健康の特徴について解説する。	講義 小テスト	予習:次回授業範囲を一読しておく。 復習:該当部分について復習し、まとめる。	30 30
8	テーマ:思春期の栄養教育 思春期の栄養・健康の課題について解説する。	講義 小テスト	予習:次回授業範囲を一読しておく。 復習:該当部分について復習し、まとめる。	30 30
9	テーマ:成人期の栄養教育 成人期の栄養・健康の特徴と課題について解説する。	講義 小テスト	予習:次回授業範囲を一読しておく。 復習:該当部分について復習し、まとめる。	30 30
10	テーマ:成人期の栄養教育 特定健康診査・特定保健指導について解説する。	講義 小テスト	予習:次回授業範囲を一読しておく。 復習:該当部分について復習し、まとめる。	30 30
11	テーマ:高齢期の栄養教育 高齢期の栄養・健康の特徴について解説する。	講義 小テスト	予習:次回授業範囲を一読しておく。 復習:該当部分について復習し、まとめる。	30 30
12	テーマ:高齢期の栄養教育 高齢期の栄養・健康の課題について解説する。	講義 小テスト	予習:次回授業範囲を一読しておく。 復習:該当部分について復習し、まとめる。	30 30
13	テーマ:障がい者の栄養教育 障がい者の栄養・健康の特徴と課題について解説する。	講義 小テスト	予習:次回授業範囲を一読しておく。 復習:該当部分について復習し、まとめる。	30 30
14	テーマ:アスリートの栄養教育 アスリートの栄養教育の特徴と課題について解説する。	講義 小テスト	予習:次回授業範囲を一読しておく。	30 30

			復習:該当部分について復習し、まとめる。	
15	テーマ:栄養教育論2のまとめ 栄養教育論2の重点項目を解説する。 (試験を実施する。)	講義 まとめ (定期試験)	予習:全授業内容を見直しておく。 復習:全授業内容について復習し、まとめる。	30 30
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	これまでに履修した専門基礎科目及び専門科目(特に栄養教育論1は必須)をしっかりと復習し、理解した上で授業に臨む姿勢が必要です。			
テキスト	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所(監修):「栄養教育論(改訂第5版)(健康・栄養科学シリーズ)」(南江堂)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書:特定非営利活動法人日本栄養改善学会 監修 武見ゆかり・赤松理恵 編「栄養教育論 理論と実践」(医歯薬出版) データベース:厚生労働省ホームページ、文部科学省ホームページ、農林水産省ホームページ、日本栄養士会ホームページ			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	栄養教育を実施するには、多くの知識と技術が必要となります。栄養教育論Ⅰで学んだ栄養教育を実施するために必要な知識や技術について、また他の科目で学んだライフステージ別の特性について復習して臨みましょう。			

達成度評価に関するコメント	試験の内容については、授業の中で指示します。
---------------	------------------------